

学校教育目標	◎ よく考える子 ○ けんこうな子 ○ すすんで働く子 ○ 思いやりのある子	教育ビジョン	【目指す学校像】	職員が組織的に協働して、児童が主体的に活動し、生涯学習の基礎を確実に身に付け、家庭・地域の信託に応える学校	学校像	児童像	教師像
			【目指す児童像】	未来の創り手として、自ら考え、創造力・表現力に富み、互いを尊重し人の為に尽くす、心身共に健康で活力に満ちた子供			
			【目指す教師像】	児童・保護者・地域の願いを受け止め、熱い心と志を持ち、変革に應ずることなく、使命と役割を遂行し、結果に責任を持つ教師			
前年度までの学校経営上の成果と課題		令和7年度評価報告書	<p><成果> 学年・教科担任制は枠に縛られない指導体制の新たな視点、交流学习は子供たちの自信、思いやりが広がっている。多様な立場の人たちが集まり、自由に意見を交わす場があり、地域の中の学校としての存在感、信頼につながっている。</p> <p><課題> 児童の安全確保のために、管理員の配置やオートロック設備等の対応が必要である。新たな価値とは何か、もっと具体性がないとイメージがつかない。学習習慣は、家庭と連携し、学校、家庭、地域で幅広く取り組むことが望ましい。</p>				

教育委員会基本方針	No.	学校経営方針(教育課程)		学校経営目標(具体的な施策)		評価指標・評価基準		自己評価			学校関係者評価		評価結果を踏まえた 次年度の改善策
				中期経営目標 (15の目標)	短期経営目標 (30の施策)	取組指標 数値無しは100%を示す	成果指標 数値無しは100%を示す	取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
信頼される教育の確立	1	コミュニティ・スクール	地域と学校が協働し、子供たちの健全な成長を支え、開かれた学校づくりと教育の質の向上を図る。	地域で子供を育てる「我が町の学校の教育課程」を地域とともに作る。	きめ細やかな意思疎通の推進 評価結果を踏まえた教育課程	行事毎のアンケートメール 改善案の立案…年末	地域と学校の意思疎通 肯定的評価…9割						
	2	協働担任制	未来の守護者を育てる「垣根のない学校」として、誰もが安心して過ごせる、居心地の良い学校をめざす。	協働担任制の持続可能な制度設計と、信頼・共有・対話の充実。	協働担任制の構築・実施 校内研究で論点整理	協働担任制の改善充実 成果と課題の論点整理	円滑な実施…8割 児童の満足度…8割						
	3	働き方改革	教職員の心身の健康保持と、やりがいをもって職務に専念できる条件を整備し、学校教育の質を向上させる。	野球型からサッカー型の職務行動へ変革し、個が自律した組織とする。	教員の意識と学校風土の改革 教員が担うべき業務の厳選	教員の自律と協働の推進 教育DX等による効率化	残業時30時間以内 児童と向き合う時間増						
確かな学力の定着	4	学習習慣・学習規律の定着	自ら学びを生かそうとする主体的に学びに向かう力を涵養するとともに、学習習慣を確立する。	「学びのすすめ」「自主学習ノート」「寺子屋」の推進。	授業・補習と家庭学習の一体化 自ら学びに向かう姿勢の涵養	寺子屋充実…9割実施 自主学習ノート…週1回	寺子屋の満足感…8割 学年×10分の達成…8割						
	5	基礎・基本的な学力の定着	実際の社会や生活で生きて働く基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得する。	学力の把握・検証に基づき授業改善を推進する。	指導と評価の一体化の推進 板書や発問する技術の向上	授業改善推進プラン改善 習熟度別学習の拡大充実	診断シート…5割以上 授業が分かる…8割						
	6	新たな価値を創造する力	創造力・表現力に富み、正解のない課題に納得解を導き、新たな価値を創造することができる資質能力を育成する。	他者と協働し、学ぶ楽しさ、学びに向かう姿勢の向上	探究ノートの効果的な活用 自ら考え判断し表現する学習	探究ノートの活用・充実 課題解決学習…全教科	主体的に課題解決…8割 意欲的に課題解決…8割						
豊かな心の醸成	7	自己有用感の醸成	一人一人の個性を生かし、相互の信頼関係を深める中で、自己の存在価値の認識等、自己有用感を高める。	自己有用感を高め、児童が個々のよさを発揮できる。	QIを踏まえた特別活動の充実 異年齢集団の活動の推進	学級会・異学年交流の充実 人権週間・人権集会の充実	社会通念上いじめ…0件 自己有用感が向上…8割						
	8	認知機能・社会性の向上	コグトレ等で認知機能を高め、感情統制、対人スキルを養い、自他共に敬意をもって関係する力を付ける。	自他ともに大切にできる豊かな心情を育成する。	認知機能や感情統制の支援 やりぬく力、辛抱する力の育成	自己有用感を図る特別活動 意図的計画的なコグトレ	認知機能等が向上…8割 他者との関係が向上…8割						
	9	内面に根ざした道徳性の涵養	人権尊重の精神を基調に、自他を大切に、共によりよく生きるために、児童の内面に根ざした道徳性を育成する。	問題解決的あるいは体験を通じた発問構成の工夫。	広い視野で考え議論する道徳 内面に根ざした道徳性の涵養	考え議論する道徳…9割 命の授業の実施…全学年	自分事として考え議論…8割 自分事として振り返り…8割						
健やかな体の育成	10	健康管理食育の推進	感染状況を踏まえた新しい生活様式の定着とともに、望ましい給食指導など、健康教育の推進、充実、改善に努める。	健康教育・食育推進計画を改善、充実、徹底させる。	新しい生活様式の定着 食育の計画的な推進・充実	グット60強化週間…年3回 お弁当の日の課題設定	1日の病欠…3人以下 お弁当課題遂行…8割						
	11	体力・運動能力の向上	基礎的な体力の向上と運動習慣、生涯に渡って積極的に運動に親しむ資質や能力を高める。	体力調査結果を検証・活用し、体育授業を改善する。	元気アップタイムの拡大充実 新しい上履きの推奨・足育推進	元気アップタイムの拡大 体育の授業の工夫改善	外遊び…週1回90% 運動が楽しい…8割						
	12	心の居場所づくり	一人一人の居場所づくりや心に寄り添う相談など、不登校等、一人で悩みを抱えない相談体制を構築する。	様々な人と関わりをもち、悩みを話せるようにする。	全教員による個の支援・相談 SOSを出せる雰囲気醸成	共同担任制の充実強化 SOSカードの効果的な活用	大人に相談できる…9割 学級満足度…9割						
輝く未来に向かって	13	言語力の向上	学校図書館の機能の充実を図り、言語能力とともに、未知の課題に向き合い思索する力を育成する。	学校図書館活用を中心に、言語活動を充実させる。	学校図書館活用の推進 短作文・読書感想文の指導充実	図書館活用授業…全学級 書くことの指導…全学級	言語力向上…8割 短作文・読書が好き…9割						
	14	情報活用力の向上	1人1台端末やオンライン活用を含め、情報活用力を育成するとともに、新たな解を創造する力を醸成する。	見方・考え方を働かせながら思索する場の充実。	1人1台タブレットの効果的な活用 プログラミング教育の推進	教育の情報化…全学級 プログラミング…全学級	情報活用力向上…8割 論理的思考力向上…8割						
	15	探究力の向上	教科横断的に各教科等の教育内容を相互に関連付け、配列し、6年間を見通した教育課程全体を往還させる。	育てたい子供像を明確にし、教育課程全体を関連付ける。	教科等を関連付けた指導計画 総合的な学習の時間の改革	探究6年間の指導計画策定 探究の日実施…全学年	年間指導計画実施…9割 探究学習の達成感…9割						

